

ビジョンセンサを利用した ロボットシステムやプログラムについて学ぶ

本研修では、ビジョンセンサ(カメラ・画像処理)を利用した ロボットシステムのインテグレートができるようになることを 目指し、ビジョンセンサの基礎と、ロボットシステムへの 応用について学びます。

ビジョンセンサは、例えば、ランダムに置かれた対象物の自動認 識や種別判定などを可能にするため、多品種に対応する生産ラインの構築に有効です。

研修では、画像処理の基礎知識、ビジョンセンサの利用例や選定の要点を学び、ビジョンセンサを正しく使うための知識に加え、FAセンサの基礎を身に着けます。

実習では、ビジョンセンサを利用したパレタイズやピッキングについて、多関節ロボットのプログラムなどを作成しながら学び、ビジョンを組み合わせたロボットシステムを構築するための全体像を学びます。

ロボットSIerとしての"引き出し"を増やしたい方、これまでの自動機に加えてロボットの活用を図りたい企業の技術者の方にとって有意義な研修です。

ぜひご受講ください。

日程

令和7年

12月11日(木)~12日(金) 9:00~16:30



事業所に勤務する方

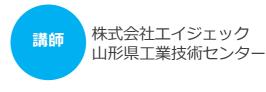
15,000_円

求職者

無料



令和7年11月14日(金)



主催:山形県 受託者:株式会社エイジェック

ロボット技術者育成研修 (ロボット画像処理コース)募集要項

事業目的	山形県内の製造業に属する事業所に勤務する技術者を対象に、産業用ロボットを活用する ための知識とスキルを体系的に身に付ける研修を実施することにより、当該事業所のロ ボット分野への進出を促進し、雇用の安定を図ることを目的とする。			
内容	ロボットの活用に必要なビジョンセンサを利用したロボットシステムやプログラムについて学ぶ。(詳細はカリキュラムをご覧ください。)			
日時	■ 第1日 令和 7年 12月11日 (木) 9:00~16:30 ■ 第2日 令和 7年 12月12日 (金) 9:00~16:30			
会場	■ 山形県高度技術研究開発センター 共通機器室 (山形市 松栄2-2-1)			
講師	■ 株式会社エイジェック ■ 山形県工業技術センター			
受講対象	■ 生産技術や設備設計・製作企業における経験が3年程度までの方■ 産業用ロボットの導入を検討している企業の方■ 求職活動の一環で技術習得を希望する求職者			
申込資格	■ 山形県内の製造業の事業所に勤務する方■ 山形県内に就職を希望する求職者			
申込締切	令和7年 11月14日(金)			
申込締切 定員	令和7年 11月14日(金) 応募者多数の場合は、ロボット分野に進出している企業の受講を優先し、1社 あたりの応募人数の調整やお断りの連絡をさせていただく場合がございますのでご了承ください。			
.,_,,	応募者多数の場合は、ロボット分野に進出している企業の受講を優先し、1社 16 名 あたりの応募人数の調整やお断りの連絡をさせていただく場合がございます			
定員	16名 応募者多数の場合は、ロボット分野に進出している企業の受講を優先し、1社 あたりの応募人数の調整やお断りの連絡をさせていただく場合がございます のでご了承ください。 事業所に勤務する方 :15,000円			
定員	16名 応募者多数の場合は、ロボット分野に進出している企業の受講を優先し、1社 あたりの応募人数の調整やお断りの連絡をさせていただく場合がございますのでご了承ください。 事業所に勤務する方 : 15,000円 : 無料 QRコード、またはHPのエントリーページから必要事項を記入いただきお申込みください。			
受講料	16名 応募者多数の場合は、ロボット分野に進出している企業の受講を優先し、1社 あたりの応募人数の調整やお断りの連絡をさせていただく場合がございますのでご了承ください。 事業所に勤務する方 :15,000円			

ロボット技術者育成研修 (ロボット画像処理コース) 研修カリキュラム

月日	時間	内容	
12/11 (木)	9:00 ~ 12:00	座 学 画 像 処 理 概 論 実習 ロボット制御における画像処理の利用	 □ボット制御総論 ・I/Oの基礎 ・センサの基礎 ・画像処理システムの基礎 ・画像処理システムのハードウェア、ソフトウェア
	13:00 ~ 16:30		・画像処理実践の基礎 ・画像処理システム選定のポイント ・画像処理システムの用途
12/12 (金)	9:00 ~ 12:00		● ロボット制御における画像処理の利用 ①卓上協働ロボット(COBOTTA)によるビジョンピッキング、 画像検査(真偽判定 I/O)のティーチング体験 ②双腕型協働ロボット(NEXTAGE)によるステレオビジョンの ロボット制御への応用体験 ③FAへの画像センサの接続・設定、
	13:00 ~ 16:30		カラー画像処理(AToM) ※グループに分かれ①~③を交代で行います。

使用機材

■ デンソーウェーブ社製 :協働ロボット COBOTTA ■ カワダロボティクス製 :協働ロボット NEXTAGE

■ エ イ ジ ェ ッ ク 製 : FA制御自動化学習キット AToM

本研修の受講にあたり、下記事項についてご承知ください

- 1. 受講者が研修施設、機器及び器具等を故意または重大な過失により破損した場合には、その損害については、賠償していただくこととなります。
- 2. 研修中に発生した一切の傷病については、県および㈱エイジェックは責を負いかねます。
- 3. 本事業は厚生労働省「地域活性化雇用創造プロジェクト」の採択を受け、厚生労働省の雇用開発支援事業費等補助金を活用しており、事業の目標を設定し成果として報告する必要があるため、研修実施後に次の項目について聴き取りを行いますので予めご了承ください。
 - ・受講企業が採用した正社員の人数、氏名、性別、職種、採用年月日、採用後の離職の有無等の雇用状況。
 - ・求職者の研修受講後の就職の有無、採用形態等の就業状況
- 4. 風邪の症状や発熱など、体調不良がみられる場合は参加をお控えください。
- 5. 本研修修了証により、雇用保険受給の際の求職活動1回分としてハローワークに認定されます。